

100
のシーン

Pearl Soapは販売していません。
ご縁のある方に、手渡しでお贈りしています。

肉球の形をした手作り石鹼。

QRコードから、贈り手の想いが読める。

「いてくれてありがとう」

その一言が届く場面は、
日常の中に、驚くほどたくさんあります。

01 人生の節目に

始まりと終わり、出会いと別れ——人生の転換点に手渡す一つ。

01

退職・退任の挨拶回り

お世話になった方々へ、最後の出勤日に一つずつ手渡す。名刺よりも記憶に残る退任の挨拶。

- QR → 感謝のメッセージと在任中の想い出

02

定年退職のお祝い返し

花束や記念品をもらったお返しに。「長い間ありがとう」を、形にして返す。

- QR → 職業人生を振り返るメッセージ

03

卒園・卒業の記念品

先生からクラスの子どもたちへ。あるいは、子どもたちから先生へ。小さな手で渡す、大きな感謝。

- QR → クラスの集合写真や先生からのメッセージ

04

結婚式のプチギフト

披露宴の最後、お見送りで一人ずつ手渡す。市販の菓子ではなく、手作りの石鹼という選択。

- QR → 二人の馴れ初めストーリー

05

出産報告の内祝い

赤ちゃんの誕生を知らせるギフトに添えて。「この子がいてくれてありがとう」の意味を込めて。

- QR → 赤ちゃんの写真と家族からのメッセージ

06

引越しの挨拶

新しい街で、隣近所に一つずつ。「よろしくお願ひします」を石鹼に載せて。

- QR→自己紹介と家族の紹介

07

転勤・転居の別れの挨拶

ご近所さんへ、ママ友へ、いつもの商店街の人たちへ。「ここにいた時間」を形にする。

- QR→この街での思い出と感謝

08

成人式の記念

親から子へ、20年の感謝を伝える。「大人になったね」ではなく「いてくれてありがとう」。

- QR→生まれた日の記録、幼い頃の声

09

還暦・古希・喜寿のお祝い

長寿のお祝いに集まった家族から、主役へ。あるいは主役から参加者全員へ。

- QR→家族の歴史と「これからも」のメッセージ

10

七五三の記念

祖父母から孫へ。「ここまで元気に育ってくれてありがとう」を石鹼と一緒に。

- QR → お参りの写真と祖父母からの手紙

11

入学祝い

ランドセルの横に、小さな石鹼を一つ。新しい世界に踏み出す子どもへの応援。

- QR → 「1年生のあなたへ」家族からの応援メッセージ

12

留学・海外赴任の壮行会

旅立つ人に日本の匂いを。異国で石鹼を使うとき、見送った人たちの顔が浮かぶ。

- QR → 友人・家族からの寄せ書き動画

02 日常の感謝に

特別な日でなくとも、「ありがとう」を伝えたい相手がいる。

13

行きつけの飲食店スタッフへ

いつもの店の、いつものスタッフに。「おいしかった」の先にある「いてくれ

てありがとう」。

- QR → お店との思い出やお気に入りメニューの話

14

美容師さんへ

年に何度も自分の話を聞いてくれる人への感謝。年末の最後のカット後に。

- QR → 一年の感謝メッセージ

15

かかりつけ医・歯医者さんへ

健康を守ってくれる人への、年に一度の感謝。

- QR → 「おかげで元気です」のメッセージ

16

郵便配達員さんへ

毎日来てくれる人に、年末の「お疲れさま」を形にして。

- QR → 日頃の感謝メッセージ

17

コンビニ・スーパーの顔なじみ店員さんへ

名前は知らないけど、毎朝会う。その「小さな日常」への感謝。

- QR → 「毎朝ありがとうございます」

18

お歳暮・お中元の代わりに

形式的な贈答ではなく、心からの感謝を手渡して。

- QR → 半年間の感謝と近況報告

19

ご近所へのおすそ分け

旅行のお土産の代わりに。回覧板を回すついでに。境越しの会話の延長で。

- QR → Pearl Soapのストーリー

20

タクシーの運転手さんへ

長距離で話が弾んだ運転手さんに。「いい出会いでした」を石鹼で。

- QR → 旅の記録と出会いへの感謝

21

マンションの管理人さんへ

毎朝「おはようございます」を交わす人。名前は知っているけど、感謝を伝えたことはない。

- QR → 住民からの感謝メッセージ

22

ペットショップ・動物病院のスタッフへ

Pearlの名を持つ石鹼だからこそ、動物を愛する人たちに。

- QR → Pearlのストーリーとペットへの想い

03 コミュニティで

地域、サークル、自治会——人が集まる場所に、つながりの証を。

23

自治会長の退任挨拶

任期を終えて、全世帯に配る最後の贈り物。回覧板では伝えきれない感謝を添えて。

- QR → 自治会長としての振り返りと住民への感謝

24

町内会のお祭りの記念品

夏祭り、秋祭り。参加者への感謝と「来年もここで」の約束。

- QR → 祭りの歴史と今年の記録

25

防災訓練の参加者へ

休日に参加してくれた住民への感謝。石鹼は災害時にも役立つ実用品。

- QR → 防災情報と地域の連絡先

26

PTA役員の交代時

1年間の感謝を、次の役員に引き継ぎとともに。

- QR → 活動の記録と後任への応援メッセージ

27

ボランティア活動の打ち上げ

清掃活動、見守り隊、子ども食堂——無償で動いた人たちへの感謝。

- QR → 活動の成果と参加者の声

28

読書会・勉強会の解散時

毎月集まった仲間との最後の会合で。知識を分かち合った時間への感謝。

- QR → 読んだ本のリストと参加者の感想集

29

草野球・フットサルチームの解散記念

何年も一緒にプレーした仲間へ。試合の記録より、一緒にいた記憶。

- QR → チームの戦績と集合写真アーカイブ

30

合唱団・吹奏楽団の定期演奏会

演奏会後に団員同士で、あるいは来場者への感謝として。

- QR → 演奏の録音と団員からのメッセージ

31

お寺の檀家総会

住職から檀家の皆さまへ。仏教的な「縁」を、現代の形で。

- QR → 住職の法話とお寺の歴史

32

教会のバザー

売り物ではなく、来場者全員への贈り物として。

- QR → 教会の活動紹介と牧師からのメッセージ

33

消防団の年末警戒激励

寒い夜に地域を守る消防団員への感謝。住民から団員へ。

- QR → 地域住民からの感謝メッセージ集

04 ビジネスシーンで

名刺交換の先にある関係性を、石鹼で紡ぐ。

34

展示会・カンファレンスで

ブースに立ち寄ってくれた方へ。名刺の山に埋もれない、記憶に残るノベルティ。

- QR → 自社サービスのストーリーページ

35

取引先への年末挨拶

カレンダーや手帳の代わりに。「今年ありがとうございました」を手渡しで。

- QR → 一年の感謝と来年の展望

36

新規営業の初訪問

パンフレットの代わりに石鹼を置いてくる。商談の内容より石鹼が記憶に残る。

- QR → 自己紹介とサービス概要

37

プロジェクト完了の打ち上げ

チームメンバー全員へ。数ヶ月の苦労を共にした仲間への感謝。

- QR → プロジェクトの記録と各メンバーへのメッセージ

38

社員の誕生日プレゼント

社長から社員へ、チームから個人へ。「この会社にいてくれてありがとう」。

- QR→個人宛のメッセージ

39

起業家のピッチイベント後

投資家やメンターへの感謝。名刺交換では生まれない「借り」を作る。

- QR→事業のビジョンとパーソナルストーリー

40

セミナー・ワークショップの参加者へ

登壇後に参加者一人ひとりに。学びの記憶と一緒に石鹼の感触が残る。

- QR→講演資料と追加コンテンツ

41

新入社員への歓迎

入社式の日に、先輩から新人へ。「ようこそ」を石鹼に込めて。

- QR→会社の文化や先輩からのアドバイス

42

顧客への契約成立のお礼

契約書にサインした後に手渡す。ビジネスの向こうにある人間関係。

- QR→パートナーシップへの想い

43

コワーキングスペースの仲間へ

隣の席のフリーランサーに。同じ空間を共有する「ゆるい同僚」への感謝。

- QR → 自分の仕事と活動の紹介

05 ケア・福祉の場で

「いてくれてありがとう」が最も必要な場所がある。

44

老人ホームのパブリックスペースで

入居者の方々に。手のひらに乗る肉球の形は、触覚で笑顔を引き出す。

- QR → 施設の日常と入居者への感謝メッセージ

45

介護スタッフへの感謝

家族から、毎日親をケアしてくれるスタッフへ。言葉にできない感謝を石鹼で。

- QR → 家族からの感謝の手紙

46

病院の退院時

看護師さん、お医者さん、リハビリスタッフへ。「おかげで帰れます」の気持

ち。

- QR → 回復の記録と医療スタッフへの感謝

47

グリーフケアの場で

大切な人を亡くした方へ。「あの人がいた」ことを肯定する贈り物。

- QR → 故人の存在証明とメモリアルページ

48

障がい者施設のイベントで

利用者さんが作った作品展で、来場者への記念品として。

- QR → 施設の活動紹介と利用者さんの作品

49

産後ケア施設で

新しい命を迎えたお母さんへ。「よくがんばったね」を肉球に込めて。

- QR → 出産のお祝いメッセージ

50

ペットロスの方へ

愛するペットを亡くした方へ。Pearlの物語が、「あの子がいた」ことを肯定する。

- QR → Pearlのストーリーと「虹の橋」へのメッセージ

51

子ども食堂で

来てくれた子どもたちに。ご飯だけでなく「大切にされている」という感覚を。

- QR→「あなたはひとりじゃないよ」のメッセージ

52

ホスピスで

最期の時間を過ごす方とそのご家族へ。「ここにいた」ことの証として。

- QR→存在証明のメッセージ

06 教育・習い事で

学びの場は、出会いの場でもある。

53

ピアノ・バレエの発表会

先生から生徒へ、「今日の演奏をずっと覚えているよ」の気持ち。

- QR→発表会の記録と先生からのメッセージ

習い事の最後のレッスン

54

引越しや進学で辞める生徒に、先生から最後の贈り物。

- QR → 成長の記録と「いつでも戻っておいで」

55

学習塾の合格祝い

合格発表の日に、先生から。「がんばったね」の一言と一緒に。

- QR → 受験の軌跡と先生からの祝福

56

料理教室の修了時

一緒に作って一緒に食べた仲間へ。レシピより大切な思い出。

- QR → 教室で作った料理の写真集

57

書道教室の作品展

来場者への記念品として。墨の香りと石鹼の香り。

- QR → 生徒の作品ギャラリー

58

プログラミング教室のハッカソン

子どもたちが作品を発表した後に。デジタルの学びに、アナログの記念品を。

- QR → 作品のデモページ

59

大学のゼミ卒業

教授から卒業生へ、あるいは同期同士で。研究室の思い出を石鹼に。

- QR → ゼミの歴史と卒業論文テーマ集

60

日本語教室の外国人生徒へ

日本で暮らす外国人に、日本的な「おもてなし」を。言葉の壁を超える贈り物。

- QR → 多言語の歓迎メッセージ

07 旅と国際交流で

言語を超えて届く、肉球の形をした「ありがとう」。

61

Workawayのゲストへ

滞在してくれたゲストの出発日に。「ここに来てくれてありがとう」。

- QR → ホストファミリーの紹介と滞在の記録

Workawayのホストへ

62

ゲストからホストへの感謝。日本を離れても、石鹼を見るたびに思い出す。

- QR → ゲストの母国の紹介と感謝メッセージ

63

ゲストハウスのチェックアウト時

オーナーから旅人へ、あるいは旅人からオーナーへ。一期一会の証。

- QR → 地域の観光ガイドとオーナーのストーリー

64

国際会議の参加者へ

名札と一緒に配る。会議の内容は忘れても、石鹼の形は覚えている。

- QR → 会議のテーマとホスト国文化紹介

65

ホームステイの手土産

海外のホストファミリーへ。日本から持っていく、最も軽くて最も心に残る手土産。

- QR → 自分と家族の自己紹介（多言語）

66

旅先で出会った人へ

偶然の出会い、親切にしてくれた現地の人。言葉が通じなくても贈れる感謝。

- QR → 多言語の「ありがとう」ページ

67

JICA研修員へ

日本で学ぶ途上国からの研修員に。帰国後も日本とのつながりを。

- QR → 日本での研修の記録と交流の思い出

68

姉妹都市の訪問団へ

市長の公式ギフトではなく、市民からの草の根の贈り物。

- QR → 町の紹介と市民からのメッセージ

69

クルーズ船のスタッフへ

長い航海を支えてくれたスタッフに。下船時に手渡す感謝。

- QR → 航海の記録と感謝メッセージ

70

空港のラウンジスタッフへ

出発前の最後の日本の思い出として、スタッフに感謝を。

- QR → 旅の始まりへの感謝

08 季節と行事に

日本の四季と歳時記に寄り添う贈り物。

71

バレンタインデー

チョコの代わりに。甘くはないけど、感謝は甘い。義理でも本命でもなく「存在への感謝」。

- QR→「いてくれてありがとう」のメッセージ

72

母の日・父の日

カーネーションやネクタイの代わりに。「産んでくれてありがとう」「育ててくれてありがとう」。

- QR→子どもからの手紙（音声付き）

73

敬老の日

孫から祖父母へ。「おじいちゃん、おばあちゃんがいてくれてうれしい」。

- QR→孫の声のメッセージ

74

クリスマスプレゼント

サンタクロースからではなく、「あなた」から「あなたの大切な人」へ。

- QR → 今年一年の感謝と来年への願い

75

お年賀

年始の挨拶に。年賀状のデジタル化が進む中、手渡しの贈り物の価値が際立つ。

- QR → 新年の挨拶と昨年の振り返り

76

ハロウィン

「Trick or Treat」の答えとして。お菓子よりユニークな肉球型の石鹼。

- QR → Pearlのハロウインストーリー

77

お彼岸・お盆のお供え

墓参りに来てくれた親戚への手土産。故人を偲ぶ場での存在証明。

- QR → 故人の思い出ページ

78

花見の席で

場所取りしてくれた人、料理を持ち寄ってくれた人への感謝。桜の下で手渡す。

- QR → 今年の花見の記念写真

09 特別な状況で

言葉では言いにくい感謝を、石鹼が代弁する。

79

謝罪の場で

言葉だけでは足りない「ごめんなさい」に添えて。誠意の形。

- QR → 率直な謝罪と今後の約束

80

離婚時の元パートナーへ

別れても、共に過ごした時間は事実。「あの時間をありがとう」。

- QR → 子どもたちのために残す共通の記憶

81

裁判後の和解の印

法的に終わった関係に、人間的な句読点を。石鹼一つが和解を完結させる。

- QR → 「前を向きましょう」のメッセージ

82

82

災害ボランティアの現場で

被災された方に、物資としてではなく「あなたを想っている人がいる」証として。石鹼は実用品でもある。

- QR → 全国からの応援メッセージ

83

養子縁組のセレモニー

新しい家族の始まりに。血のつながりではなく、選んだつながり。

- QR → 「家族になった日」の記録

84

刑務所の出所時

社会復帰する方に。「あなたの存在は否定されていない」というメッセージ。

- QR → 再出発を応援するメッセージ

85

不妊治療を終えた方へ

結果がどうであれ、「がんばったあなた」への存在肯定。

- QR → 「あなたは十分です」のメッセージ

86

遺品整理の後に

遺品整理を手伝ってくれた人へ。故人の記憶を共有した仲間への感謝。

- QR → 故人の存在証明ページ

10 つながりを広げる

既存の関係を深め、新しい関係を生む。

87

初対面のビジネスランチ

名刺交換の後に、もう一つ。「会えてよかったです」を形にする。

- QR → 自己紹介と仕事への想い

88

マッチングアプリの初デート

2回目があるかわからない。でも「今日会えたこと」 자체が贈り物。

- QR → 「お会いできて嬉しかったです」

89

同窓会で

何十年ぶりの再会。「変わったね」「変わらないね」の会話の後に。

- QR → 当時の写真と現在の自分の紹介

お見合いで

90

結果に関わらず「お時間をいただきありがとうございます」を形に。

- QR→丁寧な自己紹介

91

SNSで知り合った人との初オフ会

オンラインの関係をオフラインの記憶に変える瞬間。

- QR→オンラインでの交流の軌跡

92

推し活仲間へ

ライブ会場で出会った同担に。共通の「好き」がつないだ縁。

- QR→推しへの想いと出会いの記録

93

登山仲間へ

山頂で出会った人、一緒に登った仲間に。山の記憶と一緒に。

- QR→登頂の記録と山の写真

94

マラソン大会の完走後

沿道で応援してくれたボランティアへ。走り抜いた感謝を。

- QR→完走タイムと沿道への感謝

95

お遍路・巡礼の道中で

お接待してくれた方への感謝。巡礼の伝統に、現代の贈り物を。

- QR → 巡礼の記録と祈りのメッセージ

96

献血ルームで

スタッフから献血者への感謝。あるいは献血者同士の連帯。

- QR → 「あなたの血液が誰かを救う」メッセージ

97

里親制度の場で

里親から里子へ、あるいはケースワーカーへの感謝。

- QR → 「あなたは大切な存在です」

98

終活セミナーの参加者へ

自分の「終わり」を考え始めた方へ。存在証明の入口として。

- QR → トキストレージの紹介と存在証明の意味

99

まだ見ぬ誰かへ

カフェのテーブルに置いていく。電車の座席に忘れたふりをする。見知らぬ誰かの一日を変える贈り物。

□ QR→「これを見つけたあなたへ」のメッセージ

100

自分自身へ

最後の一つは、自分のために。「私はここにいた」——その事実を、自分で認めるために。

□ QR→自分への手紙、自分の存在証明

101番目のシーンは、あなたが作る

ここに並べた100のシーンは、ほんの一部にすぎません。

あなたの日常の中にも、

「いてくれてありがとう」を伝えたい瞬間があるはずです。

Pearl Soapは売っていません。

でも、あなたのシーンに届けることはできます。

[Pearl Soap のストーリーを読む →](#)

